

開講科目名 / Course	消費者市民と社会 / Consumer Citizen and Society
時間割コード / Course Code	R1001019_G1
開講所属 / Course Offered by	共通 /
ターム・学期 / Term・Semester	2020年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q
曜限 / Day, Period	他 / Otr
開講区分 / semester offered	後期 / the latter term
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	岡崎 裕
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	岡崎 裕 (教育学部 (教員))

授業の概要・ねらい
/ Course Aims

SDGsの課題にも数えられる消費社会のあり方について、消費者市民社会の一員として地域社会における課題を通して考える。
講義においては、消費者教育推進法とその成立の背景について、具体的事例もふまえて学ぶ。演習においては、企業や行政、市民団体の活動にもふれることができるように、また、その後の関わり機会も想定した現場実習を通して学ぶこととする。

授業は以下の予定にて、オンデマンドを含め全てオンラインにて実施する。
(変更のある場合はその都度連絡する。)

第1日目 12月5日(土)

第1講 (08:50~10:35)

消費者教育の基礎理解 概論(講義)

消費者教育と消費者市民(推進法を通して)

SDGs(持続可能な開発目標)と消費者教育について

一人の市民として「消費者問題」を理解する

第2講 (10:45~12:30)

活動を通じた消費者教育に関する実践1

ワークショップとアクティブラーニングについて

消費者教育推進法がめざす「消費者市民社会」の実現に向けた消費者教育の方法を知る

第3講 (13:10~14:55)

第1回企業X学生交流会~ワークショップ °1

消費者教育に取り組んでいる企業について理解を深める

消費者教育に興味をもつ学生のネットワークを広げる

第4講 (15:05~16:50)

第2回企業X学生交流会~ワークショップ °2

消費者教育に取り組んでいる企業について理解を深める

消費者教育に興味をもつ学生のネットワークを広げる

第2日目 12月12日(土)

第5講 (08:50~10:35)

活動を通じた消費者教育に関する実践2

地域社会における消費者教育の課題

第6講 (10:45~12:30)

活動を通じた消費者教育に関する実践3

消費者市民教育の実践に向けた企画と教材づくり

第7講 (13:10~14:55)

活動を通じた消費者教育に関する実践4

消費者市民教育の実践に向けた企画と教材づくり

第8講 (15:05~16:50)

消費者教育に取り組む各種団体について学ぶ

ACAP

NACS

消費者教育学生リーダー会

第3日目 12月13日(日)

第9講 (08:50~10:35)

自治体における消費者教育推進事業

大阪府消費生活センターの取り組み

和歌山県消費者センターの取り組み

消費者被害に合わないために~消費者被害等の事例紹介

第10講 (10:45~12:30)

活消費者教育啓発フ °ロク °ラム企画を考える

消費者市民教育の実践に向けた企画「第2回企業X学生交流会」

ファシリテーターになるために

ボランティア活動について

第11講 (13:10~14:55)

第2回企業X学生交流会~ワークショップ °1

消費者教育に取り組んでいる企業について理解を深める

消費者教育に興味をもつ学生のネットワークを広げる

ファシリテーターとして消費者教育の活動に参加する

第12講 (15:05~16:50)

第2回企業X学生交流会~ワークショップ °2

消費者教育に取り組んでいる企業について理解を深める

消費者教育に興味をもつ学生のネットワークを広げる

ファシリテーターとして消費者教育の活動に参加する

第13講 (17:00~18:45)

	振り返りと試験
到達目標 / Course Objectives	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消費者市民社会のあり方について自分の問題として理解する 2. 消費者教育の必要性・内容を理解する 3. 消費者市民社会における市民としてのあり方（消費者市民性）を身につける 4. 所属する大学を越え、次代を担う消費者市民としての連帯性をはぐくむ
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	授業ごとに示す目標の達成評価を基本とし、出席の状況、授業の関わり方・課題への取り組み方等を含めた総合評価を行う。
教科書 / Textbook	特に指定はしないが、授業の過程において適宜参考文献を示す
参考書・参考文献 / Reference Book	授業中に示す
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	南大阪大学コンソーシアム、および高等教育機関コンソーシアム和歌山における単位互換科目として実施するため、他大学在籍の受講生とともに、学外施設も活用しながら上記日程により実施する。
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	所属する大学を越えて、授業（学習活動）への自分自身の積極的・協働的かわりが求められる。
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	なし
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習が必要となる。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、履修者相互の連携と自主的学習を求める。
その他連絡事項 / Other messages	この科目は、SDGsや消費者問題をめぐる諸問題に関わる知識はもとより、地域ニーズに即した消費者教育イベントの企画・運営など、実際の社会的活動を通じて、消費者市民社会のあり方について学修することを目的とする授業科目です。したがって履修する学生にはそれぞれ、自らの積極的な社会参加に対する意識が求められ、「受け取る」だけではない「発信する」学習が求められます。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	SDGsならびに消費者問題について、普段から関心を持ってください。
オフィスアワー / Office Hours	適宜アポをとってください。
科目ナンバリング / Course Numbering	C9330003J
高等教育無償化に関する特記事項 / Special note on free higher education	

